



広報

みたね



第5回三種町町民祭
(10月23日 八竜体育館)

No.56

11月

2010年

町の「花・木・鳥」



桜



杉



白鳥

平成21年度 決算報告

実質収支は2億1千万円余の黒字決算

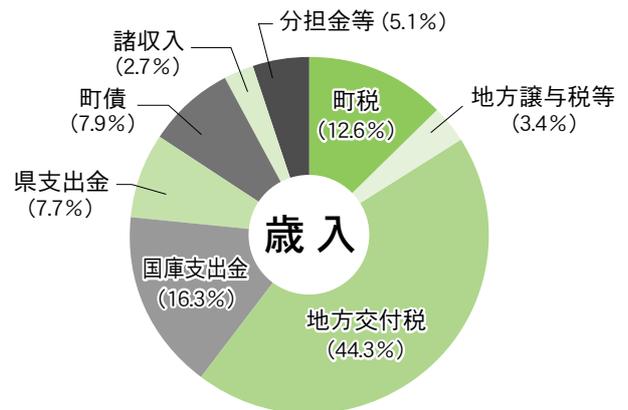
平成21年度会計決算が9月議会定例会で認定されました。一般会計決算額は、歳入が113億6,352万4千円、歳出が110億5,068万7千円でした。三種町の歳入は、定額給付金事業費補助金などの国庫支出金や地方交付税の増により、前年より10億5,205万9千円増加しました。

一方、歳出は、定額給付金事業や地域活性化臨時交付金事業（町道等整備事業、琴丘中学校耐震改修事業 他）の影響で、9億8,201万9千円増加しました。町の財政状況は、さまざまな改革に取り組んでおりますが、依然、歳出に占める公債費の割合が高く基金も少ないことから弾力性に乏しく、困窮した状況にあります。そのため、この厳しい財政状況を改善するため今後も継続して効率的な行財政運営に取り組み、経費節減に努めていきます。

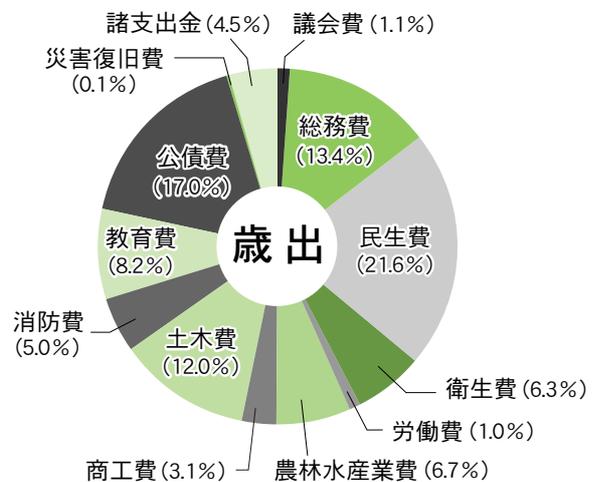
●平成21年度三種町一般会計決算

※決算額等の千円未満については、四捨五入等の端数処理を行っています。

歳入名称	収入済額	構成比
町税	14億2,787万5千円	12.6
地方譲与税、地方消費税交付金等	3億8,095万円	3.4
地方交付税	50億3,919万3千円	44.3
国庫支出金	18億5,356万1千円	16.3
県支出金	8億7,117万2千円	7.7
町債	8億9,870万円	7.9
諸収入	3億522万5千円	2.7
分担金及び負担金、繰越金等	5億8,684万9千円	5.1
歳入合計	113億6,352万4千円	100.0



歳出名称	支出済額	構成比
議会費	1億1,626万6千円	1.1
総務費	14億8,421万2千円	13.4
民生費	23億8,992万1千円	21.6
衛生費	6億9,566万1千円	6.3
労働費	1億935万1千円	1.0
農林水産業費	7億3,602万8千円	6.7
商工費	3億4,460万8千円	3.1
土木費	13億2,140万円	12.0
消防費	5億4,922万7千円	5.0
教育費	9億537万8千円	8.2
公債費	18億7,380万6千円	17.0
災害復旧費	1,630万円	0.1
諸支出金	5億852万7千円	4.5
歳出合計	110億5,068万7千円	100.0



歳入歳出差引残額3億1,283万7千円から翌年度に繰り越すべき財源（繰越明許費）1億52万6千円を差し引いた実質収支額は、2億1,231万1千円の黒字となっています。

●一般会計の地方債及び財政調整基金の状況

	町	一世帯当たり	一人当たり
地方債現在高	120億4,796万9千円 (128億1,897万7千円)	171万9千円 (184万1千円)	61万円 (63万7千円)

※地方債とは、一般家庭に例えると借金のようなものです。()は前年度数値を表示しています。

	町	一世帯当たり	一人当たり
財政調整基金残高	7億6,093万7千円 (3億6,514万6千円)	10万9千円 (5万2千円)	3万8千円 (1万8千円)

※財政調整基金とは、一般家庭に例えると普通預金のようなものです。()は前年度数値を表示しています。

参考：平成22年3月末現在の人口 19,765人 世帯数 7,007世帯

●平成21年度主要事業

◇定額給付金給付事業	3億2,717万円
◇生活路線バス運行費	2,329万3千円
◇住宅リフォーム助成事業	393万1千円
◇雇用対策事業	9,428万5千円
◇地域活性化イベント事業	714万円
◇地域商品券発行助成事業	679万5千円
◇廃棄物収集運搬業務	2,162万7千円
◇戸籍総合システム整備事業	9,418万5千円
◇児童手当支給	1億164万円
◇予防接種・新型インフルエンザ対策	2,270万7千円
◇山本地区むらづくり交付金事業	1億100万円
◇松くい虫対策事業	8,508万8千円
◇小町房住線改良事業	1億9,872万3千円
◇公営住宅建設事業	1億966万3千円
◇町道等整備事業	2億8,069万6千円
◇農業集落排水整備事業	2億3,373万円
◇学校情報通信技術環境整備事業	9,679万2千円
◇琴丘中学校耐震改修事業	1億4,082万6千円

●平成21年度特別会計決算

(単位：千円)

会計名	収入済額	支出済額	差引額
国民健康保険	2,521,656	2,434,094	87,562
老人保健	8,781	8,453	328
後期高齢者医療	153,832	153,091	741
簡易水道	283,870	279,963	3,907
公共下水道	760,892	765,904	△5,012
農業集落排水	355,837	345,135	10,702
土地取得	7,175	7,175	0
介護保険	2,041,683	1,992,182	49,501
介護サービス	31,547	31,345	202
衛生処理	20,604	20,170	434
温泉	21,142	19,226	1,916
国保診療施設	0	31,642	△31,642

●平成21年度水道事業会計決算

区分	収入	支出	収支
収益的収入及び支出	159,373	160,766	△1,393
資本的収入及び支出	30,461	75,367	△44,906

※不足額は過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

三種町の財政健全化判断比率等の公表について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成21年度決算による町の健全化判断比率と資金不足比率を公表します。健全化判断比率は【1】表のとおり全て健全となりました。実質公債費比率は、平成20年度が公債費償還のピークであったことから対前年度比0.5%減と改善していますが、依然として早期健全化基準に差し迫る危機的状態（県内で3年連続して最下位）であるため、事業の選択と集中により地方債の発行を抑制するなど、比率への影響を見据えた財政運営に努めなければなりません。

また、資金不足比率は【2】表のとおり公共下水道事業が一般会計からの繰入により対前年度比41.8%減と大幅に改善しましたが、早期に資金不足が解消されるよう今後も経営健全化に取り組んでいかなければなりません。

【1】平成21年度決算に基づく健全化判断比率

単位：%、()内は対前年度比

区分	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.02	20.00
連結実質赤字比率	—	19.02	40.00
実質公債費比率	24.1 (▲0.5)	25.0	35.00
将来負担比率	149.4 (▲31.6)	350.0	

※実質赤字額及び連結実質赤字額がない場合は、「—」で表示しています。

【2】平成21年度決算に基づく資金不足比率

単位：%、()内は対前年度比

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業	—	20.0
簡易水道事業	—	20.0
公共下水道事業	1.1 (▲41.8)	20.0
農業集落排水事業	—	20.0
温泉事業	—	20.0

※資金不足額がない場合は、「—」で表示しています。

◎用語について



*実質赤字比率

福祉、教育、まちづくり等を行う地方公共団体の一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すものです。

*連結実質赤字比率

すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての財政運営の悪化の度合いを示すものです。

*実質公債費比率

借入金（地方債）の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示すものです。

*将来負担比率

地方公共団体の一般会計等の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すものです。

◆健全化判断比率に関するお問い合わせ先
◆資金不足比率に関するお問い合わせ先

総務課 財政係 TEL 85-4816
上下水道課 上下水道係 TEL 85-4823

新副町長に山添やまぞえ匠たくみ氏が就任



先の9月三種町議会定例会において、秋田県建設交通部建設交通政策課主幹等を歴任された山添匠氏を副町長に選任する議案が提出され、全会一致により同意されました。なお、山添副町長は10月1日より公務に就いています。

主な経歴…県立秋田高校、法政大学卒業後県庁に入庁。

山本地方部企画管理室、山本農林事務所、山本土木事務所総務課、国体・障害者スポーツ大会局施設調整課副主幹、県議会事務局議事課主幹兼班長、建設交通部建設交通政策課主幹兼班長

住所等…秋田市土崎在住 昭和33年5月生まれ（52歳）



11月9日は「119番の日」



わが国の消防は、昭和23年に自治体消防として発足しました。総務省消防庁では、消防に対する正しい理解と認識を深め、防災意識の高揚と地域ぐるみの防災体制の確立を目的に、昭和62年より11月9日を「119番の日」と制定しています。

正しい通報をお願いします

興奮して場所の説明ができなかったり、「どこにいるかわからない。」また、「早く来て下さい。」だけで切断されたなど、災害場所を確定するまで時間がかかり、出場が遅くなったという事例が多くあります。

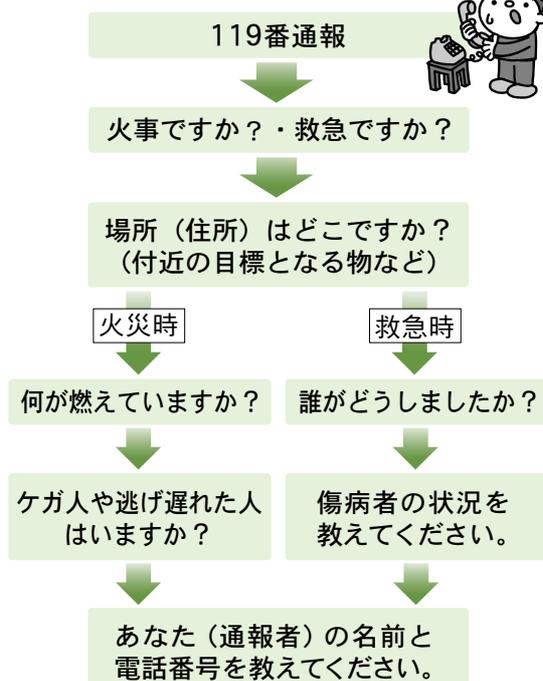
- ◎119番通報はあわてず、正確に伝えることが大切です。
- ◎間違った住所や場所を通報されると、消防隊や救急隊は災害現場に到着することができません。
- ◎状況を詳しく話してください。その内容によって消防隊または救急隊が迅速に出場でき、その態様に応じた適切な活動を行うことができます。
- ◎家庭ではいざというときに備えて、電話のそばに〔住所・名前・目標・電話番号〕を記入したメモなどを準備しておくといいです。
- ◎携帯電話からの通報は、電波の状態や電話機種のGPS機能の精度などにより、位置情報を確認できない場合がありますので、詳しい発生場所や状況を伝えてください。

119番への“いたずら”“問い合わせ” 電話はやめましょう

平成21年1年間の119番受報件数は3,823件（1日あたり10.5件）でした。この中には、いたずらが16件、問い合わせが145件ありました。

119番は火災・救急・救助の緊急電話です。いたずらや問い合わせの電話はやめましょう。

119番通報要領



通報の際は、自分の身の安全を確保しましょう。

※能代山本地域の119番通報は、すべて能代山本広域市町村圏組合消防本部で受報しております。

テレホンガイドの利用を！

TEL 52-9999

- 能代市・山本郡内の火災や災害発生時の問い合わせ（24時間災害時に対応）
- 住宅用火災警報器や各種火災予防広報（午前7時～午後8時 災害時以外）

三種町耐震改修促進計画 <概要版>

平成18年1月26日に改正施行された「建築物の耐震改修の促進に関する法律」（以下、「耐震改修促進法」という。）に基づき、「国の基本方針」及び「秋田県耐震改修促進計画」を勘案して、「三種町耐震改修促進計画」を策定しました。

計画の目的

- (目的) 地震により想定される被害の半減を目指し、町民の生命、身体及び財産を保護するため、町内の住宅・建築物の耐震診断及び耐震改修を計画的かつ総合的に促進し、災害に強い町を実現することを目的とする。
- (対象区域) 秋田県三種町全域
- (計画期間) 平成22年度～平成27年度（6年間）
- (対象建築物) 建築基準法の新耐震基準（昭和56年6月1日施行）導入以前（旧耐震基準）に建築された全ての建築物とする。そのうち優先して耐震化に取り組むべきものは以下のとおり。

種類		内容
民間建築物 公共建築物 (町有建物)	住宅	戸建住宅、共同住宅
	特定建築物	耐震改修促進法第6条に定める建築物 <u>①多数の者が利用する建築物（多数利用建築物）</u> <small>※原則として地上階数3階以上、かつ、延床面積1000㎡以上 （幼稚園、保育所については2階以上、延床面積500㎡以上。小・中学校等、老人ホーム、老人福祉センター等福祉施設については、2階以上、延床面積1000㎡以上。）</small> <u>②危険物を貯蔵又は処理する建築物</u> <u>③地震時に通行を確保すべき道路の沿道建築物</u> <small>※地震時に通行を確保すべき道路の沿道建築物のうち道路を閉塞するおそれのある建築物</small>

耐震化の現状・目標

■住宅

種類	現状耐震化率	目標耐震化率
木造、非木造	53%	70%

■町有特定建築物

種類	現状耐震化率	目標耐震化率
多数利用建築物	50%	90%

このたび、三種町では計画策定に併せて、啓発・知識の普及に掲げる「地震防災マップ」を作成しました。今回、町民のみならずにお住まいの地域ごとに配布しておりますので、地震への備えを行うために、「地震防災マップ」をお使いください。

耐震化促進のための施策

施策の基本的な考え方

- 住宅・建築物の耐震化は、自助・共助・公助の原則を踏まえ、所有者（「建物所有者」）によって行なわれることを基本とする。
- 建物所有者が主体的に耐震化に取り組むことができるよう技術的な支援策を検討する。
- 町有建築物の耐震化を計画的に推進する。
- 公共的な観点から必要がある場合に、財政的支援を検討する。
- 耐震診断及び耐震改修の促進を図るため、秋田県、関係団体や住民組織等と十分連携して取り組む。

啓発・知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> ●啓発資料・ホームページを活用した普及啓発 ●地震防災マップの作成・公表 ●税の特例措置の周知
環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ●相談体制等の充実 ●信頼できる耐震診断技術者等の情報提供 ●自治会等との連携
耐震化促進への施策	<ul style="list-style-type: none"> ●木造住宅の耐震診断費補助及び耐震改修工事費補助の検討 ●リフォームにあわせた耐震改修工事の誘導 ●家具の転倒防止対策の周知 ●窓ガラス等の落下防止への改善指導 ●ブロック塀等の安全対策



ミ・タ・ネ 聞いたね 来てけれ町民祭

第5回

三種町町民祭

10月23日、24日の2日間の日程で、「ミ・タ・ネ 聞いたね 来てけれ町民祭」をキャッチフレーズに、第5回三種町町民祭が開催されました。

2日目はくもり空となったものの、初日は爽やかな秋晴れに恵まれたこともあり、会場となった八竜体育館および八竜改善センターは両日多くの来場者で賑わいました。

ところせましと並べられたプロ顔負けの文芸作品、日ごろの練習の成果が発揮された各団体のさまざまな踊りや演奏等を鑑賞し、訪れた来場者は芸術の秋を堪能していました。



展示・ステージ発表



展示コーナーには、小学生の図画・工作・習字・作文、中学生の短歌・俳句・手芸・新聞・自画像とフレームデザイン・抽象画・フェイバリット曲の歌詞カード・マイヘルシー弁当、一般の書道・絵画・写真・手芸・短歌・生涯学習作品など、合わせて2,126点の傑作・力作が所狭しと展示されました。

また、ステージ発表では、各種舞踊・コーラス・フラダンス・詩吟・太極拳など13団体、2個人が日ごろの練習の成果を披露し、つめかけた来場者からは大きな拍手が巻き起こっていました。

なお、三種町将友会主催の全町将棋大会が、ふれあいセンターで、中古車フェアが八竜ショッピングセンターポポロ駐車場で行われました。



各種コーナーほか



屋外に設けられた農産物の直売、じゅんさい汁のふるまい、豚汁・串カツのふるまい、苗木プレゼントの各コーナーは大盛況となりました。

このほか、町外の来場者にも人気だった新じゅんさいレシピの発表&試食をはじめ、菜種油搾り実演、消防自動車や火災警報器の展示、糖尿病予防、EM、おしゃべりサロン、抹茶、企業展、観光スポット・イベント写真展、など数多くのコーナーが設けられ、訪れた人の興味を誘っていました。

また、23日に行われた3中学校の合同吹奏楽演奏はアンコールがかかるほどの素晴らしい演奏で来場者を魅了し、午後から行われた超神ネイガーショーは、ファンの子びっ子たちで、会場は溢れかえっていました。



▲大勢の観客がつめかけたステージ発表



▲抹茶で一息



▲3中学校合同により素晴らしい演奏を披露



▲熱戦を繰り広げた将棋大会



▲今年も大好評のふるまいコーナー



▲子どもたちに大人気の超神ネイガー

～保全管理水田等の作付再開のための支援～

県や国では、耕作放棄地や不作付水田の再生利用に取り組む農家を支援します。

◆長年に渡り作物を生産してこなかった農地で営農を再開するには、雑草や雑木の侵入の程度により下表のような再生作業費がかかります。

区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
未利用年数	1～2年	3年程度	5～7年程度Ⅰ	5～7年程度Ⅱ	10年以上		
農地の状態	水田雑草	一部ヨシ侵入	多年生草本群落	多年生草本群落	6cm以下雑木侵入	6cm以上雑木侵入	復田
再生作業費の目安(円/10a)	7,000	23,000	51,500	68,000	76,500	168,500	244,300

②及び③あきた型食料自給力向上対策事業
《農地有効活用促進支援事業》

④～⑦耕作放棄地再生利用緊急対策
《国(及び県)の支援》

◎区分②及び③については、次の条件を満たせば、再生作業費に対して秋田県の支援を受けることができ、土地所有者本人が再生作業及び耕作する場合も対象となります。

条件	生産調整に係る不作付地として3年以上経過した水田であること。
	市町村や地域水田協等の水田台帳等に整理・管理されている水田であること。
	水田利活用自給力向上事業の対象作物を作付すること。※対象作物は下記を参照
	再生作業を行う年度から3年間以上耕作を行うこと。



※対象作物は次のとおりです。

麦・大豆・飼料作物・新規需要米(米粉用・飼料用・バイオ燃料米・WCS用稲)・そば・なたね・加工用米・その他畑作物

◆支援単価は10a当たり次のとおりです。

- 再生工事費が10a当たり2万円～4万円の場合(区分②が該当すると思われる) **10,000円**
- 再生工事費が10a当たり4万円～6万円の場合(区分③が該当すると思われる) **20,000円**

※再生作業費には、自己労力、自己所有機械の損料を算入することができますので、自ら作業を行えば自己負担はあまりありません。

◆区分④から⑦については、協議会事務局にお問い合わせ下さい。

三種地域耕作放棄地対策協議会 事務局 三種町農業委員会事務局 (TEL 0185-83-2335)
秋田県耕作放棄地対策協議会 事務局 (秋田県土地連) (TEL 018-888-2712・2749)
(県庁農山村振興課) (TEL 018-860-1857・1853)

行政情報・事務の電算に関する研究会議・視察研修



平成22年10月5日から6日にかけて、秋田県町村会主催による行政情報・事務の電算に関する研究会議の視察研修が行われました。

この会議は、町村行政事務の電算化等の現況を調査し、システムの共同開発、自治体の情報化・電算化による一層の住民のサービスの向上や行政事務の効率化について、秋田県内の12町村で調査・研究を行っております。

今回は、町村長及び担当職員が自治体クラウドの講演や他県の先進地の視察などを行いました。



- 10月5日 ○講演「自治体クラウドについて」
○講演「行政情報システム共同化の概要及び特徴について」

- 10月6日 ○(財)岐阜県市町村行政情報センター視察
○岐阜県羽島郡笠松町視察





嶋田 武久氏(林崎)が 平成22年度全国防犯荣誉銅章を受賞



10月9日、能代市民体育館前で防犯功労者表彰式が行われました。

この度、嶋田武久さん(林崎)が多年にわたり、地域安全運動として自主防犯活動の積極的な推進に尽力してきたことから全国防犯荣誉銅章を受賞しました。

嶋田さんは、昭和55年の山本町防犯協会発足時から山本町防犯協会副会長兼森岳支部長に就任。平成19年より森岳支部顧問に就任し、現在もなお一線で活躍されています。



11月1日～30日は



4時からライト&乗ったらベルト運動期間

「4時からライト&乗ったらベルト」運動
(11月1日～30日)が実施されます。

- 日没が早くなる今の時期は、交通事故が急増します。
- 午後4時を目安に**早めのライト点灯**を。
- こまめに上向き(走行用ライト)、下向き(すれ違い用ライト)に切り替えましょう。
- 夕暮れや夜間の外出時には、**白や黄色の明るい服装、反射材**を身につけましょう。
- シートベルトとチャイルドシートの着用を徹底しましょう。



飲酒運転等の状況

	9月中	H22年累計
酒酔い運転	0件	0件
酒気帯び件数	0件	9件
飲酒事故(負傷)件数	0件	0件
飲酒事故(死亡)件数	0件	0件
交通死亡事故件数	0件	0件

全州市町村順位(25市町村中) 10位(前月13位) ↑

秋の火災予防運動



11月7日から13日までは、秋の火災予防運動期間です。

「消したかな」あなたを守る 合言葉
を統一標語に、尊い人命と大切な財産を火災から守りましょう。



裁判員制度

～まもなく名簿記載通知が発送されます～

裁判員制度は、平成21年5月21日から施行され、平成22年5月末までに、延べ3,369人の方が裁判員として裁判に参加されています。

国民のみなさんの積極的な参加により、裁判員制度は円滑に実施されています。裁判員制度は、みなさんのご協力なしには成り立たない制度ですので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

☆裁判員候補者名簿記載通知について

平成23年の裁判員候補者名簿に登録された方には、本年11月中旬に名簿記載通知が送付されます。

この通知は、来年2月から平成24年2月ころまでの間に行われる裁判の裁判員として選ばれる可能性があることをお伝えするもので、この段階ではまだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所へ出向く必要はありません。必要が生じた場合には、別途、通知によるお知らせが届きます。

☆調査票について

裁判員候補者名簿に登録された方には、名簿記載通知のほか調査票が送られます。

この調査票は、①裁判員になることができない職業に就いているか、②1年を通じたの辞退希望の有無、③裁判員となることが困難な月における辞退希望の有無や理由、を把握し、明らかに辞退が認められる場合等には裁判所へ出向く必要が生じないようにするなど、裁判員候補者の負担を軽減するためのものです。

なお、辞退する理由のない方については、返送する必要はありません。

☆辞退の申し出ができる時期について

辞退の申し出ができる時期や期間等には、何ら制限が設けられているわけではありませんので、この調査票で辞退の申し出をしていなかった場合でも、実際に裁判員に選ばれた際に送られる質問票や裁判当日の選任手続時に辞退を申し出ることも可能です。

このほか、裁判員制度ウェブサイトでは裁判員制度の実施状況や、各地方裁判所の状況、Q & Aなどを掲載していますのでご利用ください。

裁判員制度ウェブサイト

<http://www.saibanin.courts.go.jp/>



町営住宅入居者を募集



1. 入居者の資格

- ①入居の申込みした日において、収入基準内であること。
 - ②現に住宅に困窮していることが明らかな者であること。
 - ③町税等を滞納していない者であること。
 - ④現に同居し、または同居しようとする親族があること。
 - ⑤原則として、自己の所有する持ち家等がないこと。
 - ⑥暴力団関係者でないこと。(同居者含む)
- ※町外の方でも入居可能です。

2. 申込方法

入居申込書は、建設課および各総合支所の地域整備課に備え付けてあります。

入居申込書に添付書類を添えて提出してください。

3. 申込期間

11月4日(木)～11月17日(水) (期限厳守)

午前8時30分～午後5時15分

※土曜日・日曜日・祝日は受け付けません。

4. 選考方法

申込者の入居資格、住宅困窮の度合いの実情を調査し、公開抽選により入居者を決定します。

(抽選日は11月下旬予定)

5. 入居予定日

12月10日ころ



6. 募集住宅の概要



住宅名(地域名)	八幡越住宅(琴丘地域)
所在地	三種町鹿渡字八幡越114-14
構造および間取り	木造2階建て3LDK(79.6㎡)
募集戸数(完成年度)	1戸(平成20年度完成)
予定家賃	29,200円～43,500円
敷金	入居時家賃の3カ月分

◆問い合わせ先 三種町役場建設課 TEL 85-4820

琴丘総合支所地域整備課 TEL 87-3054

山本総合支所地域整備課 TEL 83-4585

町の工事契約状況

(工事名及び契約額、工期)

- ◎二本柳線外道路補修工事
小玉建設(株) 4,038,300円 9/29～11/26
- ◎山本屋内ゲートボール場人工芝化工事
成田建設(株) 22,926,750円 10/20～12/20
- ◎農業集落排水事業下岩川地区第03504号工事
(有)三浦工務店 17,196,900円 10/8～3/11
- ◎農業集落排水事業下岩川地区第03505号工事
平沢建設(株) 14,467,950円 10/8～3/11
- ◎平成21年度林道改良事業井戸下田線3・4号工事
(株)秋田芝生 9,660,000円 10/18～3/25
- ◎浜口小学校一階C・R給油配管工事
(株)ワタナベデンキ 2,688,000円 10/20～11/19

秋田県立農業科学館

企画展示公募説明会のお知らせ

秋田県立農業科学館では、平成23年度から企画展示を公募制とする計画を進めており、その説明会を次の日程で行います。

【日時】11月14日(日) 10:00から

【場所】大仙市内小友字中沢171-4

秋田県立農業科学館

【内容】平成23年度企画展の公募等について



◆お問い合わせは、事務局(TEL 0187-68-2300)まで

厚生労働省：ニートサポートネットワーク サポートステーションあきた

「若者地域サポートステーション」とは、厚生労働省の委託を受け、若者の社会的自立を目指し、若者の置かれた状況に応じた個別、継続的な支援を実施していくために、地方自治体の主導による各地域の特性に応じた若者支援ネットワークの構築・維持を行っています。同時に、全国100か所において、若者やその保護者に対する相談、セミナー、就業体験など、総合的な相談・支援を実施し、若者の社会的自立を支援しています。

サポートの内容

- ①電話や面談などで、これまでのことや現在の悩み・将来の希望などのお話を伺います。
- ②相談内容に基づき、専門家によるカウンセリングをしたり、支援プログラムを一緒に作成します。
- ③様々な支援プログラムの活動を通じて、コミュニケーション能力や技術の向上を図り、職業的自立に向けた支援をします。

◆問い合わせ先

秋田市御所野地藏田三丁目1-1

秋田テルサ3FフレッシュワークAKITA内

サポートステーションあきた 担当：大屋

TEL 080-5574-7113 FAX 018-853-4382



年金だより

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～



国民年金マスコットハッピーちゃん

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。このため、平成22年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が本年11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収証書）を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方については、来年の2月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についてのご照会は、控除証明書のはがきに表示されている年金事務所へお問い合わせください。

◆問い合わせ先 秋田年金事務所 TEL 018-865-2391
健康推進課国保年金係 TEL 85-2137

日赤 非常炊き出し講習会



災害は忘れた頃にやってきます。火事、洪水、台風、地震など、いつ、どんな災害が起こるかわかりません。

下岩川地区でも8月のゲリラ豪雨で、床上浸水など多大な被害がありました。

そこで、日赤山本奉仕団では、いざというときに備えて、非常炊き出し講習会を開催します。友人、知人をお誘い合わせのうえ、ご参加をお願いします。

なお、今回の講習会は、昨年、日本赤十字社秋田県支部より、山本分区に寄贈された非常炊き出し用の移動炊飯器1台のお披露目かねております。

※受講料は無料です。都合の良い会場に参加してください。

- ① 11月9日(火) ➡ 午前10時～12時 中嶋ふれあいセンター
- ② 11月10日(水) ➡ 午前10時～12時 すいらんの館
- ③ 11月11日(木) ➡ 午前10時～12時 山本公民館

◆問い合わせ先：山本総合支所地域生活課 TEL 83-2115

★炊き上がるまでの間、赤十字の活動などを紹介するビデオ（20分程度）を上映します。

★炊き上がった後、カレーや漬物、とん汁、インスタント食品などで試食会を行ないます。箸を持参ください。

女性の人権ホットライン

11月15日(月)から21日(日)まで全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間を実施します。小さなことでも、一人で悩まずご相談ください。人権擁護委員および法務局職員が相談をお受けします。

強化週間

～相談は無料で、秘密は守ります～

11月15日～19日 ➡ 8:30～19:00
11月20日～21日 ➡ 10:00～17:00

◆専用相談電話「女性の人権ホットライン」
TEL 0570-070-810

「心の健康づくりに関する調査」にご協力を！

今月、秋田大学医学部の協力により、高校生以上の町民の皆さまを対象に「心の健康づくりに関する調査」を行います。

担当の健康づくり推進員が調査票の配布と回収を行います。この調査結果をもとに、町全体の心の健康状態を明らかにし、今後の心の健康づくりと自殺対策を推進していく大変重要な調査です。

多くの方のご協力をお願いします。調査結果は、来年度にリーフレットを作成しお知らせします。

◆問い合わせ先：三種町保健センター TEL 83-5555

父子家庭 のみなさん

「児童扶養手当」の申請手続きはお済みですか？



本年8月から、父子家庭の父にも児童扶養手当が支給されることになりました。児童扶養手当は、父母の離婚などで父または母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉増進を図ることを目的として支給される手当です。

先月、対象者の方には「児童扶養手当に関するお知らせ」を送付しておりますが、今一度ご確認のうえ、申請が必要な方はお早めに手続きされますようお願いいたします。

父子家庭への支給要件

次の①～⑤のいずれかに該当する子どもを監護し、かつ、生計を同じくしている場合。

- ①父母が婚姻を解消した子ども
- ②母が死亡した子ども
- ③母が一定程度の障害の状態にある子ども
- ④母の生死が明らかでない子ども
- ⑤その他（母が1年以上遺棄している子ども、母が1年以上拘禁されている子ども、母が婚姻によらないで懐胎した子どもなど）

児童扶養手当を受けることができない場合

次の①～③のいずれかに該当する場合、手当を受けることができません。

- ①公的年金を受けている場合。（請求すれば受ける

ことができる場合を含む）

- ②遺族補償等を受けることができる場合。
 - ③父に配偶者がいる場合。（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む）
- ※児童扶養手当は、請求者等の扶養親族の数により所得制限限度額が定められています。

申請手続きについて

○既に支給要件に該当している方は、11月30日までに申請していただくと、支給要件該当日の属する月の翌月分から、または8月分からのいずれか早い方まで遡り手当が支給されます。

○申請に当たっては、戸籍謄本や住民票などが必要です。

詳しくは下記までお問い合わせください。

◆問い合わせ先：福祉課 TEL85-2190 山本地域生活課 TEL 83-2115 琴丘地域生活課 TEL 87-3516

三種町老人クラブ 八竜支部のみなさんが 善意のボランティア活動を実施

9月17日三種町老人クラブ八竜支部代表者19人が「さざなみ苑」内の、植木の整理および草刈作業を実施しました。

植木および草は伸び放題の荒れた庭園となっていました。

当日は、今までの暑さから開放され、やや曇りとなり、絶好の作業日和となりました。

忙しい中、善意のボランティア活動、本当にありがとうございました。



地域と共に手をつなぐ フリーマーケット開催!!

手をつなぐ育成会は、知的障がい児・者の家族および保護者によって組織されている会です。

すべての人に素晴らしい出会い、ふれあいが生まれますようにとの願いと、障がい者へのご理解を含め、第3回目となるフリーマーケットを開催します。

午後からはアトラクションも予定されていますので、どうぞご来場ください。

日時 11月14日(日) 9:30~15:30

会場 八竜改善センター

※体験コーナー

(手づくりおもちゃ、かごづくり)

材料費 100円から。



◆問い合わせ先

手をつなぐ育成会フリーマーケット
開催事務局 (TEL 85-3286) 加藤まで

農地利用集積円滑化事業

～ご利用ください！～

農地利用集積円滑化事業の創設

平成21年12月15日に「農地法等の一部を改正する法律」が施行され、新たな農地制度がスタートしました。

今回の改正では、農地を面的にまとめることにより、効率的に利用できるようにするため、農業経営基盤強化促進法に「農地利用集積円滑化事業」が創設されました。



農地利用集積円滑化事業

町が承認した農地利用集積円滑化団体が、農地所有者と耕作者の間に立ち、協議調整を行い、農地の効率的な利用促進を図ろうとするものです。

三種町では、(社)三種町農業公社が、農地利用集積円滑化団体として承認されました。

農地利用集積事業による支援



農地利用集積化事業

農地利用集積円滑化事業団体（三種町農業公社）が行う農地の調整活動を支援するため、「農地利用集積事業」が実施されます。

農地利用集積円滑化事業によって利用権が設定された面積に応じて、三種町農業公社に対して、*利用集積交付金が交付されます。

交付金は、三種町農業公社が行う調整活動に利用することができます。



農地の利用集積をするなら、
三種町農業公社にお任せください！



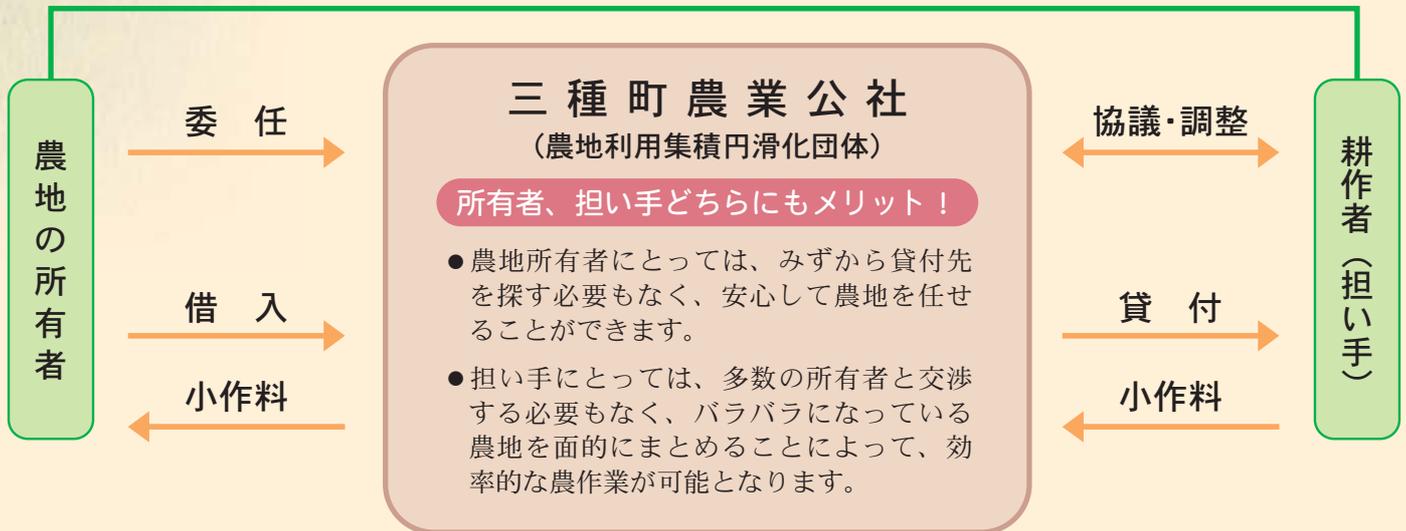
*利用集積交付金

(社)三種町農業公社では、利用集積交付金の使途として、各種要件（右面参照）を満たす農地面積に応じて、所有者と耕作者（担い手）へ10アール当り各1万円を交付する予定です。

三種町では 三種町農業公社が お手伝いします



権利移動



農地利用集積交付金について

対象となる農地

次の要件すべてを満たすもの

- ① 農地の効率的な利用を促進すると認められるもの
- ② 6年以上の契約期間のもの
- ③ 所有者から耕作者（担い手）を指定しない同意書（利用権設定等委任契約書）の提出があるもの
- ④ 農用地区域内の農地であること

対象とならない農地の例示

- × 世帯員等の間でのもの（自身が構成員となっている農業生産法人との契約も含む）
- × 一旦利用権を解約して、新たに同じ人と再設定したもの
- × 農地の効率的な利用を促進すると認められないもの



**注意
ください!**

- 三種町農業公社が実質的に農地の集約等の調整を行ったと認められないと交付金は受けとれません。
- 農用地区域内農地と一体的に耕作されている農振除外農地については、賃貸借契約は可能ですが交付金の対象面積にはカウントされません。

申し込み期限

- 今年度事業の対象とする場合は、年内にお申し込みください。
- 申し込みが遅れた場合は、翌年度事業の対象となることがあります。

◆ お問い合わせ先

(社)三種町農業公社 TEL 87-3188
 三種町役場農林課 TEL 85-4826
 三種町農業委員会 TEL 83-2335

大規模災害時等における応援体制を確立

大規模災害時等における水道の復旧等の応援体制等に関する協定調印式



10月6日に三種町役場で、三種町と能代山本水道管工事業協同組合（理事長 川間政男）は「大規模災害時等における水道の復旧等の応援体制等に関する協定」の調印式を行いました。

この協定の内容は、三種町で大規模災害や大規模な事故が発生した場合に、水道の復旧作業の応援や、簡易救急器具の貸与、被災者へ情報提供、高齢者や児童の避難場所の提供、応急手当の実施、緊急応急井戸での飲料水の提供、トイレの提供などの支援です。

これにより、災害時の水道に関する連絡体制が確立され、被災者が日常生活に必要な水の確保・供給、水道の復旧作業などが迅速に行われることとなります。



めざそう! 「8020」 11月8日は“いい歯の日”

「8020（ハチマルニイマル）運動」は、自分の歯が20本あれば、何でもおいしく食べることができるということから、80歳で自分の歯を20本残そう！と推進されてきました。歯は食べるだけでなく、話すこと（言葉の発音）や顔貌を整えることにもかわり、自分の歯でよく噛むことは、肥満予防や脳の発達、全身の体力向上などにつながると言われ、生活の質（QOL）とも深くかかわってきます。

また、歯の健康は心臓病や糖尿病など全身の健康にも影響を与えることがわかってきています。しかし、歯は痛くなってはじめて歯科医にみてもらうことが多く、“歯周病”にいたっては初期に痛みがないため、病気に気がつかず悪化させてしまうことがあります。「症状がないから…」と油断せずに、歯も体と同じように定期的に『健診』が必要です。

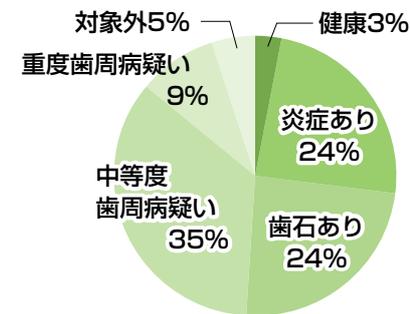
* 今年の町の歯科健診の結果から（受診者数…169名 受診者平均年齢…63.7歳）

★自分の歯は何本あるでしょう？

永久歯は全部で28本（親知らずが生えると32本）ですが、受診者の歯の平均本数は22.4本（平均年齢63.7歳）でした。



★歯ぐきの状況はどうでしょう？



歯と歯ぐきの隙間を検査し、出血・歯石・歯周ポケットの有無を調べます。健康な歯ぐきの方が、3%と少なく、所見のある方が多くなっています。歯みがきしているけれど、**みがけていないのかも知れません。**

歯を失う最大の原因は歯周病です。歯周病は、30歳代後半から40歳代に多いと言われてはいますが、実は10歳代の多くは歯肉炎に、20歳代の半数は歯周病になっているという報告もあります。

歯周病は、生活習慣とも深くかかわりがあるため、若いころからの予防が大切です。

歯周病



- たばこを吸う⇒吸わない人の4倍以上なりやすく、治療をしても治りにくと言われています。
- 糖尿病がある⇒健康な人の3～4倍なりやすく、歯ぐきの炎症が治りにくくなります。
- ストレスが多い⇒ストレスが免疫機能を低下させて、かかりやすくなります。
- 口を開けるくせがある⇒口をあけて呼吸すると口の中が濡れて、腫れて出血しやすくなります。
- 妊娠中⇒妊娠によるホルモン分泌の変化で、歯ぐきが腫れて出血しやすくなります。

町では、**早期健診で歯科健診を実施しています。**年に一度は健診を受けて“**歯とお口の状態**”を確認し、**自分に合った手入れをしていきましょう。**



日本脳炎予防接種についてのお知らせ

予防接種実施規則の改正により、平成17年の積極的な接種勧奨の差し控えにより日本脳炎予防接種の接種機会を逃した方々については、9歳以上13歳未満の間に定期接種（全額公費負担）として日本脳炎予防接種1期（1回目・2回目・追加）の不足分を接種できるようになりました。また、旧日本脳炎ワクチンを接種された方に新しい乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンを使用した場合の安全性も認められましたので日本脳炎2期予防接種（1回）も再開されましたのでお知らせします。

お子さんの母子手帳の『予防接種の記録』をご確認ください。接種を希望される場合は、三種町予防接種協力医療機関へ電話予約し、接種当日、接種券・予診票と母子手帳を持参してください。

【注意】

1. 今年度のワクチンの供給量では、接種機会を逃したすべての方々に行き届くだけの量が確保されておりませんので接種を待っていただくことも考えられます。
2. 7歳6か月から9歳未満の間に接種する場合は、任意接種（自費接種）の取り扱いになります。
3. 13歳以上のお子さんで、平成17年の積極的な接種勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方については、まだ国の方針が示されておりません。示され次第お知らせしていきます。
4. 予診票を紛失された方は、再発行いたしますので下記へご連絡ください。

ワクチンの接種に際して疑問があるとき又は最新の情報については、三種町保健センターにお問い合わせしていただくとともに、厚生労働省の「日本脳炎ワクチン接種に係るQ&A」(<http://www.mhlw.go.jp/qa/kenkou/nouen/index.html>)をご覧ください。

日本脳炎とは……

日本脳炎ウイルスの感染で起こります。ヒトから直接ではなくブタなどの体内で増えたウイルスが蚊によって媒介され感染します。7～10日の潜伏期間の後、高熱、頭痛、嘔吐、意識障害、けいれんなどの症状を示す急性脳炎になります。ヒトからヒトへの感染はありません。

流行は西日本地域が中心ですが、ウイルスは北海道など一部を除く日本全体に分布しています。飼育されているブタにおける日本脳炎の流行は毎年6月から10月まで続きますが、この間に、地域によっては、約80%以上のブタが感染しています。以前は、小児、学童に発生していましたが、予防接種の普及などで減少し、最近では予防接種を受けていない高齢者を中心に患者が発生しています。



忘れていませんか？

無料クーポン券を使った子宮がん・乳がん検診！

～国の女性特有のがん検診推進事業をご利用ください～

対象年齢の方に子宮がん検診・乳がん検診無料クーポン券をオレンジ色の封筒に入れて、5月中旬にお送りしています。

まだ、受診されていない方は、平成23年1月31日までが有効期限となっていますので、クーポン券を使って受診して下さるよう再度お知らせします。

また、クーポン券を使わずに検診を受けられた方については、自己負担金の返還をしておりますので、三種町保健センター（TEL 83-5555）へお問い合わせください。

がん患者の集い ～自分らしく生きていくために～

がんと告知された瞬間から、がん患者と家族はどうしようもない不安や孤独感に襲われます。そして治療を受ける中で再発・転移の恐怖と向き合っていかなければなりません。同じような悩みやさまざまな情報を共有し、自分らしく生きていくために語り合ってみませんか？先の第1回目の集いでは、多くの方に参加いただきました。第2回目を次のとおり行います。



日時 11月17日(水) 午後1時30分から
場所 三種町保健センター

参加呼びかけ者 板倉 正義（三種町下岩川在住 TEL 84-2557）

◆問い合わせ先 板倉 正義 または三種町保健センター TEL 83-5555



三浦隆司さん4度目の防衛成功 日本スーパーフェザー級タイトルマッチ



▲ダウンを奪った三浦選手

10月2日、東京・後樂園ホールにおいて、プロボクシングの日本スーパーフェザー級タイトルマッチが行われ、チャンピオンの三浦隆司さんが見事4度目の防衛を果たしました。今回の挑戦者は同級1位の選手でしたが、2回3回にダウンを奪い9回には左アッパーからの左ストレートを鮮やかに決めTKO勝ち。見事4度目の防衛を達成させました。

交通事故事故ゼロ期間730日達成 県警本部長の顕彰伝達式

10月18日、役場において県警本部長の顕彰伝達式が行われました。この伝達は、平成20年より2年間死亡事故の発生がなく、合併後初めての顕彰基準に該当しました。この日は、能代警察署長より本部長の賛辞を読み上げた後、三浦町長は「1日でも長く記録を続けられるように頑張りたい」と気持ちを新たにしていました。



▲県警本部長の顕彰を伝達

全国から勝ち抜いた釣り人が競い合う ダイワスーパーバトルカップ投2010全国大会



▲ポイントを狙いシロギス釣りを競い合う

9月26日、釜谷浜において第7回ダイワスーパーバトルカップ投2010全国決勝大会が行われました。この大会は、釣具などを製造販売しているダイワ精工が平成16年から開催している全国規模の投げ釣りトーナメントで、今回釜谷浜が初めて全国大会の舞台に選ばれました。当日は、全国の各ブロック大会を勝ち抜いた選手など20人が参加。各自ポイントでシロギスを釣り上げていました。

高規格救急車を新たに導入 三種消防署

10月21日、役場において三種消防署に納車された高規格救急自動車披露されました。三種町の救急出場は「急病」が一番多く、高齢者の占める割合が年々増加しています。今後も救急搬送は増加傾向になると思われることから、新たに導入となりました。これに伴い、特定行為などの救急救命処置が迅速確実に遂行できることとなります。



▲救急救命処置を披露

広告



2011年賀状印刷承ります!

デザイン見本は11月3日※の折込みチラシをご覧ください。

店頭へお越しの方にはカレンダー、又はボックスティッシュ(2個)を差し上げます。さらにお楽しみ抽選として、六花亭のお菓子又は新潟の小千谷そば等が当たります! お楽しみ抽選は12月10日※までご来店の方に限ります

●カラー印刷50枚以上の場合、1種類の価格で2種類が選べます。

喪中ハガキの印刷承り中!

TOTAL PRINTING 八郎潟町国道7号線沿 **TEL (018) 875-4005(代) FAX (018) 875-4289** 日曜・祭日も受付中
株式会社 八郎潟印刷 〒018-1606 南秋田郡八郎潟町夜叉袋字沖谷地241-3 E-mail: insatu@hachiprint.jp
 山本営業所/山本郡三種町森岳字木戸沢199-154 TEL (0185) 83-5120

さわやかな汗を流して快走 秋田わか杉国体記念マラソン大会



▲力走する選手たち

10月11日、ことおか中央公園で、町体育協会主催による秋田わか杉国体記念マラソン大会が行われました。当日は秋空の下、小学生から一般までのランナー約100人が公園内に設けられた特設コースを走りました。大会では、上位入賞を狙って全力疾走したり、ペアマラソンで楽しく走ったり、参加者は思い思いにマラソンを楽しんでいました。

ゴルフで交流を深める 三種町観光協会ゴルフ大会



▲ナイスショット！

10月16日、森岳温泉36ゴルフ場において、三種町観光協会主催によるゴルフ大会が開催されました。この大会は、三種町特産品のPRやゴルフ仲間と交流を深めることを目的に行われ、観光協会が今回初めて開催しました。

当日は、町内外から85名が参加。交流を深めながらスコアを競い合っていました。

防火パレードで火の用心 八竜幼稚園幼年消防クラブ

9月29日、八竜幼稚園「幼年消防クラブ」による防火パレードが行われました。

このパレードは約20年前から毎年行われており、この日は火消しはんとん姿に風船を持って大曲地区を行進しました。役場前では鼓笛の演奏やフラッグによるマ스ゲームを披露し、地域住民に火の用心を呼び掛けていました。



▲鼓笛を演奏し火の用心を呼び掛ける園児

第2子誕生祝い金贈呈 ～健やかな成長を～

9月30日、役場で第2子誕生祝い金の贈呈式が行われました。今回の対象者は、近藤良一・由美子さん夫婦(木戸沢)のお子さんで5月4日に生まれた彪真ちゃん(男の子)、杉沢和久・美幸さん夫婦(川尻)のお子さんで5月22日に生まれた彩音ちゃん(女の子)、田中武史・愛美さん夫婦(外岡羽立)のお子さんで5月31日に生まれた獅音ちゃん(男の子)、です。健やかな成長をお祈りします。



▲左から獅音ちゃん、彪真ちゃん、彩音ちゃん

広告

家族葬 famUar
ホールファミリア
12/4(土)オープン!



問い合わせ先



クオーレのしろ
ファミリア
能代市宇臥竜山39-15(卸団地内)

クオーレのしろ

famUar
ファミリア
能代市宇臥竜山39-27(卸団地内)

☎54-3004

11/27(土)・28(日) 10:00～16:00
内覧会開催! 来館者全員に粗品進呈
ワンコイン市場、納棺実演開催します

2010 JA群県全県統一「虹のホール」グループ
11/28(日) 人形供養祭

会場:「虹のホール クオーレのしろ」 10:00～15:00

人形受付(10:00～11:00)・神事(11:00～11:30)
みどりの会会員無料 会員以外の方500円(初穂料等含)

お楽しみ企画も
盛りたくさん!



第8回 北涯俳句大会 表彰式・吟行会

10月16日、八竜公民館（八竜農村環境改善センター）で、第8回北涯俳句大会表彰式が行われました。町内外から845点の応募があり、各部門で第10位までに選ばれた方が表彰されました。

また、10月17日には、俳句愛好者を対象とした吟行会が藤里町の白神山地世界遺産センターを会場に行われ、俳句愛好者31名が参加し、藤里町内の田中のイチョウ～銚子の滝～峨瀧の滝を巡る秋の吟行会を楽しみました。



小学生低学年ペアの部
第1位 近藤すぐりさん・美咲さん

●各部門で第1位に選ばれた方々です。

小学生低学年個人の部	嶋田 夢望 ^{めりも} （浜口小学校2年）	おじぞうさんむぎわらぼうしほしいかな
小学生高学年個人の部	児玉 寛樹（湖北小学校4年）	夏の日やなみだをかくす野球ぼう
中学生個人の部	近藤 雄太朗（琴丘中学校1年）	清流の岩のコケ食べ香る鮎
高校生、一般の部	佐々木 美樹子（下岩川字長面）	炎天下白球追いかけて夢を追う
小学生低学年ペアの部	近藤 すぐり（琴丘小学校2年） 近藤 美咲（保護者）	まっ白なおさらでおどる夏やさしい 打ち水で束の間の涼身にまとう
小学生高学年ペアの部	畠山 達貴（浜口小学校6年） 畠山 恵（保護者）	スポ少の最後の大会ぼくの夏 白球に夢を託して子らの夏
中学生ペアの部	青山 郁深（八竜中学校1年） 麦わらのつばを広げて深呼吸 青山 明美（保護者） キンキンに冷えたビールで生きかえる	
愛好者応募句	成田 友世（能代市） 「猿酒」 嗅がされる猿酒というまたぎ宿 「秋季雑詠」 開田の碑を真ん中に稲を刈る	
愛好者当日句（吟行会）	佐藤 量子（三種町） 「席題（水澄む）」 水澄むや不動の心貫いけり 「吟行句」 秋日差す瀬音溢る、湯宿かな	



吟行地へ出発前に白神世界遺産センターで記念撮影

ペットボトルロケット作り 第4回ウイークエンドサークル

10月2日、八竜農村環境改善センターで第4回ウイークエンドサークルの活動が行われました。今回は、ペットボトルを使ってロケットを作る体験活動で、参加した子ども達9名は、持参した1.5リットルの炭酸飲料用ペットボトルで一人一人自分だけのロケットを作りました。ロケット完成後は、八竜運動公園に場所を移動して空に向けてロケットを打ち上げ飛距離などを競い合っていました。



親子でペットボトルロケットの製作



友達と一緒にロケット発射



空に向けて発射

おどり指導者 同好会から寄付

三種町おどり指導者同好会より、9月に開催された第3回三種町合同おどり発表会の収益金から「教育に役立ててほしい」と3万円の寄付をいただきました。
大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

ゆめ半島千葉国体 重量挙げ入賞

10月2日から4日までの3日間、千葉県立八千代高等学校体育館とトレーニング場で、第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」ウエイトリフティング競技が行われ、三種町の田中裕人さん（秋田県体協）、小山内健さん（能代工業高校2年）、畠山桂さん（能代工業高校3年）、三種町出身の藤原和朋さん（日本大学2年）の4名が入賞するなど活躍されました。

成年男子	少年男子
85kg級スナッチ 3位 田中裕人 133kg	69kg級スナッチ 3位 小山内健 106kg
85kg級クリーン&ジャーク 3位 田中裕人 165kg	69kg級クリーン&ジャーク 8位 小山内健 122kg
85kg級トータル 4位 田中裕人 298kg	69kg級トータル 4位 小山内健 228kg
105kg級スナッチ 5位 藤原和朋 139kg	94kg級スナッチ 7位 畠山桂 107kg
105kg級クリーン&ジャーク 7位 藤原和朋 179kg	94kg級クリーン&ジャーク 5位 畠山桂 139kg
105kg級トータル 5位 藤原和朋 318kg	94kg級トータル 5位 畠山桂 246kg

体育の日 好天のもとでマレットゴルフとウォーキングを楽しむ

好天に恵まれた10月11日の体育の日は、琴丘地域で平成22年度琴丘地域スポーツクラブ対抗マレットゴルフ大会が小瀬川運動公園（KOTOOKAマレットゴルフ広場）で開催され、10チームが参加したなか鹿中SCが第1位に輝きました。

また、八竜運動公園を出発地点として本田園場を巡り八竜運動公園まで一周するウォーキングのつどいも同じく開催されました。全町から約100人の参加者が集まり、5km・7.5km・10kmの3コースに分かれ秋のスポーツに汗を流していました。



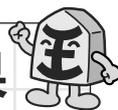
鹿中SCのみなさん

マレット ゴルフの 結果

第1位 鹿中SC 721点	第6位 新屋敷SC 841点
第2位 鹿北SC 755点	第7位 糸流SC 892点
第3位 鹿南SC 781点	第8位 東部SC 909点
第4位 新成SC 809点	第9位 上岩川中央SC 918点
第5位 山谷SC 816点	第10位 浜天SC 961点



第8回 全町将棋大会の結果



10月23日、三種町八竜共同福祉施設（ふれあいセンター）で三種町将友会（大山鉄郎会長）主催の第8回全町将棋大会が行われました。結果は次のとおりです。

【1部】

1位 及位 友春（八竜）
2位 檜森 睦晋（八竜）
3位 川村 務（琴丘）
4位 三浦 進（山本）
5位 宮田 舩（八竜）

【2部】

1位 齋藤 良臣（琴丘）
2位 杉沢 正彦（八竜）
3位 三浦 誠二（山本）
4位 牧野 慶治（八竜）
5位 金子 敏裕（八竜）

「子ども・若者育成支援 強調月間」のお知らせ

毎年11月は、「全国青少年健全育成強調月間」として青少年健全育成のための諸事業・諸活動が実施されておりますが、今年4月に「子ども・若者育成支援推進法」が施行されたことに伴い、強調月間の名称が「子ども・若者育成支援強調月間 ～育てよう健やかに支えようみんなで～」に変更となりました。これまでと同様に、月間中は子ども・若者育成支援に対する理解を深め、各種活動への積極的な参加に協力をお願いします。

生涯学習通信せせらぎの掲載内容に関する申し込み・問い合わせ先電話番号

- 教育委員会 総務学事課 総務係・学事係（琴丘総合支所内） TEL 87-2115
- 生涯学習課 生涯学習係（琴丘総合支所内） TEL 87-2115
- 生涯学習課 スポーツ係（琴丘総合体育館内） TEL 87-2222
- 琴丘公民館 TEL 87-3232
- 八竜公民館 TEL 85-4835
- 山本公民館 TEL 83-2354

ミュージカルシンポジウムと演劇を楽しむ夕べ

- 日時** 11月20日(出) 16:00~19:00
- 内容** ○能代市・八郎潟町・大潟村・三種町のミュージカル公演団体によるシンポジウム
○展覧座(ニツ井)による演劇「もう一度会いたい」の上演
- 会場** 山本ふるさと文化館(ゆうぱるの隣り)
- 入場料** 大人1,000円 小中学生500円
- ◆問い合わせは、三種ミュージカル実行委員会 田中(TEL 090-2276-2668)まで

軽自動車車検証の住所変更のお知らせ

お手持ちの軽自動車の車検証が旧3町(八竜・琴丘・山本)の住所のままとなっている方は三種町への住所変更をお勧めします。

◆詳しくは税務課賦課係(TEL 85-4828)までお問い合わせください。

税務署からのお知らせ

相続、贈与等により取得した生命保険契約や損害保険契約等にかかる年金の取り扱いを改めることとしました。

この取り扱いの変更により、所得税の還付を受けることができる場合があります。

◆詳しくは、国税庁ホームページwww.nta.go.jpをご覧ください。か、能代税務署(TEL 52-6111)までお問い合わせください。

第2回能代山本健康セミナーを開催

- 日時** 11月14日(日) 15:30~17:00
- 場所** プラザ都 3階 樹海の間
- 演題** がんを遠ざける生活習慣
講師: 国立がんセンター 津金 先生
座長: 岩手医科大学 若林 教授
- 参加人数** 一般の方、約250人を想定
- ◆詳しくは、山本組合総合病院(TEL 52-3111)まで。

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

- 防衛省・自衛隊では平成23年4月採用予定の陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集中です。
- 応募資格** 平成6年4月2日~平成8年4月1日生まれの男子
- 受付期間** 平成22年11月1日~平成23年1月7日
- 試験期日** 平成23年1月22日
- 試験場所** 北秋田市中央公民館
- 試験科目** 国語・社会・数学・理科・英語(択一式)及び作文
- ◆問い合わせ等は自衛隊秋田地方協力本部 能代地域事務所(TEL 52-0768)まで

労働トラブル110番を開催

- 司法書士による無料相談を次のとおり実施します。
- 名称** 労働トラブル110番
- 日時** 11月23日(火・祝) 10:00~16:00
- 内容** 賃金未払い、サービス残業等に関する労働問題について、司法書士が無料の電話相談を行います。
- ◆連絡先
秋田県司法書士会 TEL 018-824-0187
(当日のみ) TEL 018-824-0055

キャリアアップ研修会のお知らせ

- 資格を有しながら、福祉・介護サービスに就労していない介護福祉士およびホームヘルパー等の再就労のための研修会を開催します。
- 実施期間と場所**
- 秋田看護福祉大学 12月4日~5日
※申込期限11月20日 先着40人
 - 日本赤十字秋田短期大学 12月18日~19日
※申込期限11月30日 先着40人
- 受講資格**
介護福祉士およびホームヘルパー等の資格を有しながら未就労の方で、2日間の研修を受講できる方。
- ◆問い合わせ先
秋田県介護福祉士会 TEL 090-2272-5002(平塚)

広告

医療法人 秋田愛心会

ドラゴンクリニック

院長 東海林 茂 樹

診療科目 内科・外科・消化器内科(訪問診療 訪問看護)

〒018-2407 山本郡三種町浜田字上浜田1
TEL.0185-85-4666 FAX.0185-85-4700

インフルエンザ予防接種 接種いたしております。

予約不要

- 全額助成券をお持ちの方は、ご持参ください。
- 中学生以下の方は母子手帳をご持参ください。

65歳以上 500円
65歳未満1回 1,500円

診療時間	月	火	水	木	金	土
AM9:00~12:00	★	★	★	★	★	★
PM2:00~6:00	★	★	★	★	★	

休診日/日曜・祝日

自死遺族支援事業のお知らせ

能代保健所において、次の事業を行っています。

●自死により遺された方の相談（面談）

日時 毎週火曜日・木曜日 9:00～16:00
年末年始祝日は除く。事前に電話予約必要。

●自死により遺された方々の集い（ぶなの会）

日時 12月8日(水)、2月9日(水)
14:00～15:30

◆問い合わせ等は能代保健所 (TEL 55-8023) まで

平成23年度東北地区 国立大学法人等職員採用セミナー開催

東北地区国立大学や高等専門学校等の職員をめざす方を対象に、職員採用合同セミナーを開催します。

当日は、採用試験の制度説明、若手職員によるパネルディスカッション、各国立大学や高専等の個別説明会などが行われますのでご参加ください。

日時 11月26日(金) 10:00～16:00

会場 東北大学 百周年記念会館 川内萩ホール

対象 どなたでも参加できます（予約等不要）

◆お問い合わせは、東北地区国立大学法人等職員採用試験事務局 (TEL 022-217-5676) まで
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/>

「オゾン層を守ろう」 キャラバン研修会を開催します

専門家を招き、キャラバン研修会を開催します。フロンガスはオゾン層破壊だけではなく、地球温暖化へも影響があります。フロンガスについての確かな知識や、回収から破壊までの工程を学び、私たちの生活に与える影響と守る意義の知識を習得しましょう。

日時 11月27日(土) 13:00～

場所 北秋田市交流センター 講堂

たくさんの三種町民の参加をお待ちしております。

◆問い合わせ先

NPO法人 環境あきた県民フォーラム
秋田県地球温暖化防止活動推進センター
TEL 018-839-8309

NHK学園 受講者募集中!

NHK学園では生涯学習通信講座の受講者を募集しています。

講座概要 俳句、短歌、川柳、書道、ペン字、写経、水彩画、絵手紙、写真、折り紙等200コース以上

受講期間 3か月～1年

受付期間 通年

申込方法 請求により案内書を送付

◆問い合わせ先

NHK学園 TEL 042-572-3151
案内書請求フリーダイヤル 0120-06-8881

エナジウムパーク・イベント案内

「押花展」…11月8日～14日

○体験コーナーは14日、先着50人まで

「菊花展」…11月8日～14日

「秋の洋らん展」…11月19日～21日

「秋田の汽車っこ写真展」…11月20日～28日

「プリザーブドフラワー講座」…12月12日・12月23日

○11月24日までに事前申込み必要

○受講料…12日は1日2,000円、23日は半日1,000円

◆詳しくは、能代エナジウムパーク

(TEL 52-2955) 斉藤・佐藤まで。

第2回難病ふれあい相談会

日時 11月14日(日) 12:30～15:00

場所 在宅障害者支援施設（とらいあんぐる）

対象 難病患者・難病の疑いのある患者、および家族

申し込み締切 11月12日

◆連絡先 NPO法人秋田県難病団体連絡協議会
TEL 018-823-6233

献血にご協力ください 平成22年度 第2回 全血献血

11月24日(水)

○三種町保健センター前 9:30～12:00

○山本公民館前 13:30～16:30

400ml・200ml献血にご協力をおねがいします

広告 **うたごえ喫茶** chanter, chanter en Liaison

11月27日(土) 午後3時～4時

日本の抒情歌をピアノの伴奏で歌います。

参加費 コーヒー付 800円



森と緑に囲まれた癒しの空間

カフェ・リエゾン

TEL/FAX 0185-83-2702 (長信田の森心療クリニック向かい)

納税のお知らせ

◎固定資産税（4期）

11月30日(火)が納期限です

★納め忘れのないように!

11月

主な行事



町の人口と世帯数

●人口 19,635人 (-14)
 【男】 9,171人 (-2)
 【女】 10,464人 (-12)
 ●世帯数 7,017戸 (-1)
 ※平成22年 9月末現在、()内前月比

日	曜日	行 事 名
1	月	4時からライト&乗ったらベルト運動(～30日)
2	火	
3	水	文化の日
4	木	琴丘保育園開放日「発育測定・ホットケーキたべよ」
5	金	ドラえもん広場「消防車がくるよ!」(9:30～森岳保育園) 浜口保育園開放日「一緒に遊ぼう」
6	土	
7	日	秋の火災予防運動(～13日)
8	月	健康相談(9:30～11:30山本公民館)
9	火	119番の日 日赤 非常炊き出し講習会(10:00～12:00中嶋ふれあいセンター)
10	水	日赤 非常炊き出し講習会(10:00～12:00すいらんの館) メロンキッズひろば「音の出るおもちゃ作って遊ぼう」(10:00～八竜改善センター)
11	木	日赤 非常炊き出し講習会(10:00～12:00山本公民館) わくわくひろば「作って遊ぼう」(9:30～琴丘中央すこやか館) ドラえもん広場「すくすく発育測定」(9:30～下岩川保育園)
12	金	
13	土	
14	日	普通救命講習の日 フリーマーケット開催(9:30～15:30八竜改善センター)
15	月	琴丘地区行政相談所開設(10:00～12:00ひまわりセンター) 女性の人権ホットライン強化週間(～21日) 健康相談(9:30～11:30金陵の館) 鶴川保育園開放日「七五三のお祓い」
16	火	7カ月児健康相談(三種町保健センター)
17	水	メロンキッズひろば「運動遊び」(10:00～八竜改善センター) がん患者の集い(13:30～三種町保健センター)
18	木	ポリオ予防接種(三種町保健センター) わくわくひろば「手遊びを楽しもう」(9:30～琴丘中央すこやか館) ドラえもん広場「みんなで あそぼ!」(9:30～金岡保育園)
19	金	
20	土	ミュージカルシンポジウムと演劇を楽しむタベ(16:00～山本ふるさと文化館)
21	日	
22	月	
23	火	勤労感謝の日
24	水	3地区なかよし交流会「木の実でリースを作ろう」(10:00～八竜改善センター)
25	木	乳児健診(三種町保健センター) 健康相談(9:30～11:30すいらんの館) 健康相談(13:30～15:00八竜改善センター)
26	金	八竜幼稚園開放日「ミニミニお遊戯会」
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	固定資産税(4期)納期限

編集後記



10月23日と24日、三種町民祭を取材してきました。3中学校合同吹奏楽演奏や超神ネイガーショー、ステージ発表などさまざまな催しが開催されました。個人的に印象に残ったのが、

とある出店で販売していた「みたね巻」という食べ物でした。白神あわび茸をエコ豚の肉で巻き、炭火で串焼きしていたのですが、これがまたおいしい。一口食べると、豚肉のうまみ汁とあわび茸のうまみ汁がマッチングしてすばらしい味に。噂ではB級グルメを狙っているとか。(児)